

スイッチバック街道惜別羽尾号運転

JR 東日本長野支社では、7月5日(土)、6日(日)の2日間、長野ー聖高原間で「スイッチバック街道惜別羽尾号」を運転します。今ではすっかり珍しくなった「スイッチバック」。篠ノ井線では、羽尾信号場・姨捨駅・桑ノ原信号場の3つが続きます。この度、羽尾信号場の廃止が決まり、この3つ続いたスイッチバックを篠ノ井線で体験できるのも今回で最後となります。定期列車では体験できない篠ノ井線3連続スイッチバックをぜひお楽しみください。今回は、旧国鉄時代に郵便・荷物輸送用として活躍したクモユニ143形を連結。聖高原で、車内公開をいたします。こちらをあわせてお楽しみください。

- 1 列車名 スイッチバック街道惜別羽尾号 ※乗車券のみでご乗車いただけます。
- 2 運転日 7月5日(土)、6日(日)
- 3 運転区間・運転時刻

駅名 (※は信号場)	時刻
長野	発 10:19
篠ノ井	発 10:32
桑ノ原※	着 10:46
	発 10:50
姨捨	着 10:57
	発 11:44
羽尾※	着 11:49
	発 11:59
聖高原	着 12:07

駅名 (※は信号場)	時刻
聖高原	発 13:08
羽尾※	着 13:17
	発 13:22
姨捨	着 13:26
	発 13:54
桑ノ原※	着 14:01
	発 14:05
篠ノ井	着 14:17
長野	着 14:30

※桑ノ原と羽尾は信号場です。ドアは開きませんので、ご注意ください。



↑クモユニ143形



- 4 使用車両 115系横須賀色3両+クモユニ143形2両(定員360人) 115系横須賀色→
- 5 姨捨駅イベント

記念入場券発売

昨年度(11月~3月)に実施した「訪れたくなる駅・姨捨駅写真コンテスト」入選作品をデザインした入場券を発売します。

<発売時間> 10:30~14:00

<発売金額> 560円(おとな入場券4枚組)

<イメージ>



記念駅弁発売

スイッチバック街道惜別羽尾号運転を記念して、「特製駅弁」を限定で発売します。

<発売時間> 10:30~14:00

<発売価格> 1,000円

<発売個数> 1日150個限定

限定

記念グッズ発売

スイッチバック街道惜別羽尾号運転を記念して、「シリアルナンバー付き行先表示プレート」を限定発売します。

<発売時間> 10:30~14:00

<発売価格> 1,000円

<発売個数> 2日間で500枚限定

※お一人様1枚の販売となります。

限定

6 聖高原駅イベント

クモユニ143形車内公開

旧国鉄時代に郵便・荷物輸送用として活躍したクモユニ143形の車内公開を行います。

<公開時間> 12:10~13:00

※列車の運行状況により変更・中止となる場合がございます。

※車内をご覧になる際は、聖高原までの乗車券もしくは聖高原駅の入場券が必要です。



↑クモユニ143形車内

<115系横須賀色>
八王子支社・豊田車両センター所属の電車。普段は中央東線立川~小淵沢間で運転しています。長野地区を走る普通電車とは塗装が違います。

<クモユニ143形>
旧国鉄時代に郵便・荷物輸送用として運転していた車両。当時は全国各地で普通電車と連結して郵便・荷物輸送をしていましたが、1980年代に役目を終えました。

なお、クモユニ143形が過去に篠ノ井線を荷物輸送用として運転していたことはありません。(荷物輸送用としては、身延線や総武線で活躍していた車両です。)